



2008年4月11日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 野木森 雅郁  
コード番号 4503  
(URL <http://www.astellas.com/jp>)  
東 証 ・ 大 証 ( 各 第 一 部 )  
決 算 期 3月  
問 合 せ 先 広報部長 石川 弘  
Tel : (03) 3244-3201

## 心機能検査補助剤「Lexiscan™ (レキスキャン)」 米国での承認取得のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、CVセラピューティクス社（本社：米国カリフォルニア州、パロアルト、Chairman & CEO : Dr. Louis G. Lange）より導入し、同社が米国において申請していた心機能検査補助剤「Lexiscan™ (レキスキャン、開発番号：CVT-3146、一般名：regadenoson)」について、4月10日（現地時間）に「適正な運動負荷に耐えられない患者における心筋シンチグラム（MPI）\*時の心筋負荷」を適応症として米国食品医薬品局（FDA）より承認通知を受領しましたので、お知らせします。

「Lexiscan」は、核医学検査等の心機能検査時の薬理的負荷としての使用を目的とした注射剤です。同剤は、冠血管平滑筋、血管内皮等に多く存在するアデノシン A<sub>2A</sub> 受容体（アデノシン受容体のサブタイプ的一种）を選択的に刺激するメカニズムをもつ初めての薬剤で、急速静注により迅速に冠血管を拡張させるとともに、体重による用量調節が不要な心機能検査補助剤です。

当社の米国子会社は「Lexiscan」について、2000年7月にCVセラピューティクス社と北米における共同開発ならびに独占的販売に関するライセンス契約を締結しています。同剤は、2007年5月に画像診断時の薬理的負荷を目標適応症としてCVセラピューティクス社がFDAに申請しており、このたび、FDAより承認を取得しました。同剤の開発において、当社の米国子会社は承認申請時に\$7Mの一時金をCVセラピューティクス社に支払っており、今回の承認を受けて、さらに\$12Mの一時金を支払います。また、販売については準備が整い次第開始する予定です。

本件は、CVセラピューティクス社ならびに当社の米国子会社が現地時間4月10日に对外発表しています。

\*心筋シンチグラム（MPI）：心筋の虚血を検査するための診断法。

以 上